

長浜市における地域学校協働活動の取組

[取組状況] ■地域学校協働本部 □地域未来塾 □放課後子ども教室 ■土曜日の教育支援

■目指す姿

長浜市では全小中学校・義務教育学校にコミュニティ・スクールを導入し、地域と学校の連携と協働を進めている。今年度から地域学校協働本部を導入し、コミュニティ・スクールと地域学校協働本部の一体的な取組を行うことで、保護者や地域住民等の当事者意識や参画意識を高め、学校と地域とが一体となって子どもの「生きる力」を育む仕組みと体制づくりを進める。

また、子どもの学びを軸に、ゆるやかなつながりによる地域コミュニティの促進を図り、学校や地域、多様な主体との連携・協働により地域全体で子どもの「生きる力」を育むことを目指す。

■本年度の具体的活動

○長浜市地域まちづくり連絡会研修会（10月）

CSアドバイザー武井哲郎氏を講師として、地域学校協働活動を進めるため、本部を導入した際の地域にとっての利点や課題など地域側からの視点で研修を行い、導入についての具体的なイメージを地域の方にもっていただいた。

○学校教職員への研修（1月）

コミュニティ・スクールと地域学校協働本部について、学校の教職員を対象に研修を実施。

○田根小学校学校運営協議会での研修（2月）

コミュニティ・スクールと地域学校協働本部についての研修と熟議を行う。

○学校運営協議会全体研修（2月）

市全体での学校運営協議会の研修によりコミュニティ・スクールと地域学校協働本部についての理解促進を図る。

■本年度の成果

今年度から地域学校協働本部を導入し、市内の小中学校1校に新たに地域学校協働本部を設置した。地域住民や関係団体など幅広い主体と連携・協働することで子どもたちが地域とつながる多様な経験をすることができた。

■課題と今後の連携・協働活動の推進に向けて

長浜市はすでに地域活動を含めた形でコミュニティ・スクールの取組が行われており、新たに地域学校協働本部を導入したことで、学校運営協議会と地域学校協働本部が両輪としてうまく機能していくよう、引き続き、地域と学校、教育委員会との連携を密にしながら進めていく必要がある。

■地域学校協働活動推進員の委嘱状況

地域コーディネーターを2名配置。今後、地域学校協働活動推進員の委嘱を進める予定。

■域内の公立学校園の学校運営協議会の導入状況および計画

平成24年度から市内全ての小中学校・義務教育学校（35校）および1認定こども園に学校運営協議会を設置。